

協力・支援

移動図書館「あづま号」

図書館未設置町村の図書館活動の促進を図ることを目的として、資料の援助や公民館図書室の運営相談を行っています。

移動図書館「あづま号」は年2回巡回して、1回500冊まで貸し出します。

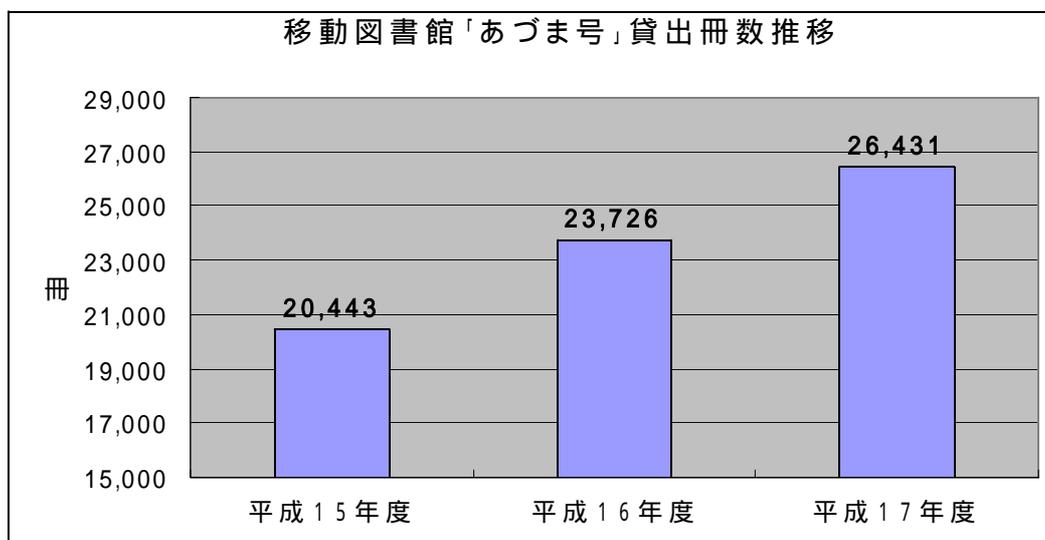
資料の貸し出しに加え、運営相談を行います（県北地区は直接来館）。

平成18年度移動図書館あづま号巡回日程

コース名	前期日程	後期日程	対象町村
県中	7月4日～6日	12月12日・13日	玉川・石川・古殿・平田
県南	6月13日	11月21日	中島・泉崎
県南	6月20・21日	11月28・29日	鮫川・矢祭・西郷
会津	4月25日	10月17日	喜多方(塩川)・湯川
会津	5月9日・10日	10月24日・25日	磐梯・会津美里(新鶴)・会津美里(会津本郷)・会津美里(会津高田)
会津	5月23日・24日	11月7日・8日	北塩原・西会津・喜多方(高郷)・喜多方(山都)
会津	6月6日・7日	11月14日・15日	会津坂下・柳津・三島・金山
南会津	5月16～18日	10月3～5日	南会津(南郷)・南会津(伊南)・南会津(館岩)・只見・檜枝岐
相双	4月12日	9月21日	飯館・葛尾
相双	4月18日・19日	9月26日・27日	川内・檜葉・広野

県北地区は、県立図書館で選書を実施します。

移動図書館「あづま号」貸出冊数推移



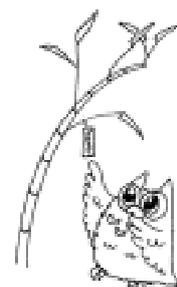
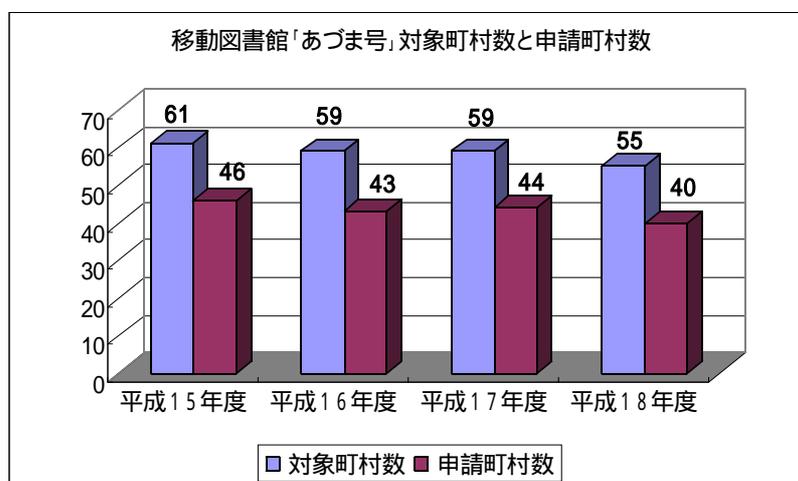
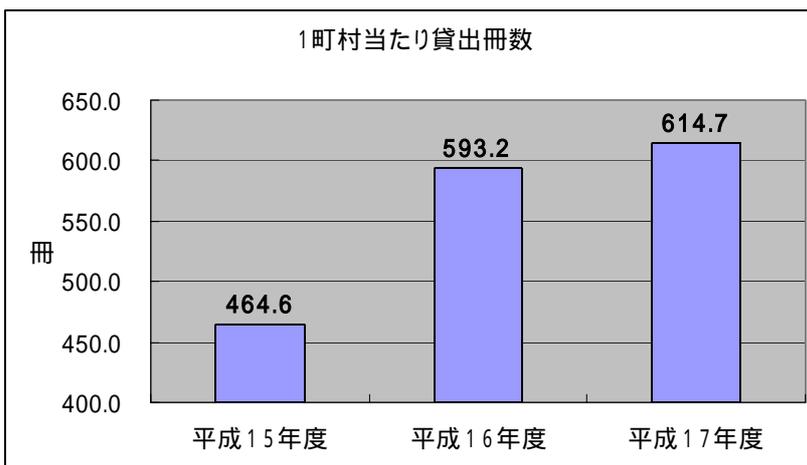
移動図書館「あづま号」の貸出数は過去3年間増加しています。

「あづま号」の申請町村数は、合併による自治体数の減少等の影響により減少傾向ですが、1町村数当たりの貸出数の増加が総貸出数の増加につながりました。

緊縮財政が続く中、各町村で図書費の削減が続き、減額幅も50%以上の極端な削減や、図書費が10万円に満たずほとんど図書が買えない町村も少なくありません。

さらに、ボランティアや学校との連携など、図書室活動の幅が広がっているにも関わらず、活動を支える資料や予算が伴っていないため、「あづま号」の貸出による資料への依存度が高まっています。

また、あづま号巡回対象町村のうち、平成18年度に20町村が合併しましたが、合併後、既存の公共図書館と公民館図書室との連携が進んでいる市町村もあれば、ほとんど進んでいない市町村もあり、今後の課題となっています。



図書館・図書室運営地区別研修会

高度情報化、国際化等の社会変化に伴い、地域の図書館や公民館図書室への期待が年々高度化・多様化しています。一方、広域貸出や相互貸借など、行政の枠を超えたサービスが広がりをみせています。

図書館・公民館図書室運営の一助として、さらには近隣市町村の図書館・公民館の担当職員の率直な意見交換の場として、従来の「あづま号図書室運営研修」から「図書館・図書室運営地区別研修会」へ名称を変更し研修会を開催します。

平成18年度テーマ「情報入手法 - 必要な情報の探し方・見分け方 - 」

開催地区	開催場所	開催日
県北地区	国見町観月台文化センター	7月12日
県中地区	玉川村公民館	7月6日
県南地区	西郷村文化センター	11月28日
会津・南会津地区	会津美里町新鶴公民館	10月24日
相双・いわき地区	広野町図書室	9月27日

参加対象：市町村教育委員会職員、図書館・公民館職員、学校図書館職員

子ども読書活動地区別研修会

健やかな子どもの心の成長を願って、それらの活動の拠点となる図書館・公民館・学校図書館等における児童サービス充実のための研修会を地区別に開催します。

平成18年度テーマ「蔵書を考える」

開催地区	開催場所	開催日
県北地区	国見町観月台文化センター	7月12日
会津・南会津地区	会津美里町新鶴公民館	10月24日
相双・いわき地区	広野町図書室	9月27日

「図書館・図書室運営地区別研修会」との合同開催

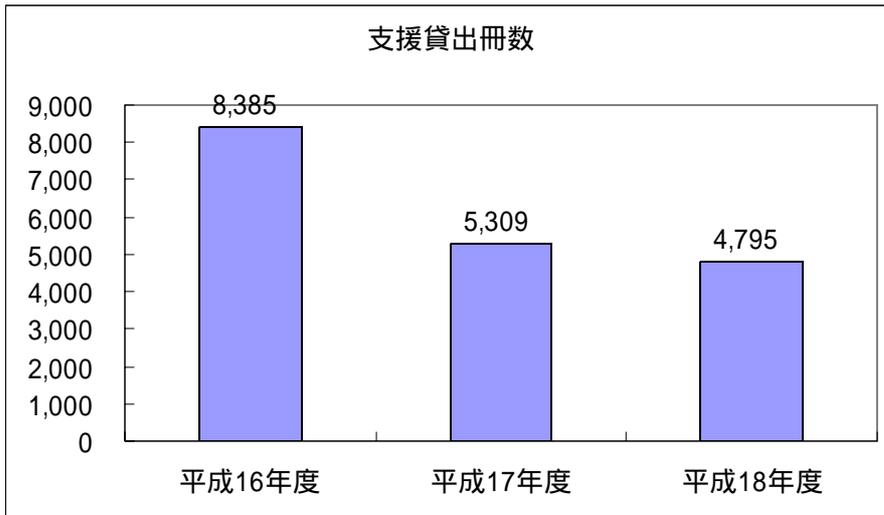
図書館活動支援貸出

県内市町村立図書館・公民館図書室等に、図書館活動の充実を図るため、求めに応じて3,000冊以内の図書を1ヵ年貸し出し、協力援助を行います。

貸出は各教育委員会を經由して行います。貸出図書は、図書館や公民館のほか、学校、幼稚園・保育所、文庫等で活用されています。

また、利用目的に応じた図書のセット組の貸出も行っています。

貸出冊数：3,000冊以内
：2組以内（セット貸出）
貸出期間：貸出日より1年間



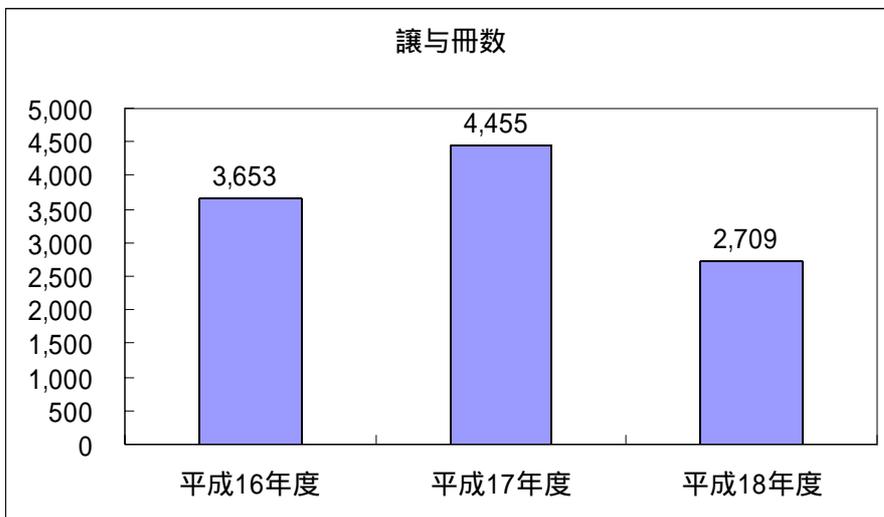
支援貸出冊数は年度により振幅がありますが、平成18年度は既に昨年実績の90%の貸出があります。事業の周知により学校等での利用が増えています。

平成18年度は平成18年7月14日現在

図書館資料の譲与

県内市町村教育委員会を対象として、購入後10年を経た館外用資料を譲与します。譲与資料は、図書館・公民館図書室の蔵書の充実のためや、学校図書館の蔵書不足を補うため、更には読書ボランティア活動の一助として、活用されています。

譲与冊数：1,000冊以内（年1回）



譲与は児童書の希望が多く、図書館・公民館図書室・学校等で利用されています。

平成18年度は平成18年7月14日現在



学校図書館活動支援貸出モデル事業

福島県における子どもの読書活動の充実を図るために「福島県子ども読書活動推進計画」の一環として、平成18年度をモデル事業3年計画の最終年度と位置づけ、前年度に引き続きモデル校を設定し、福島県立図書館から県立高等学校に資料援助を行い、その効果等について分析します。

貸出冊数：500冊以内。

貸出期間：平成18年5月1日～平成19年1月31日

平成18年度参加校：田村高等学校、郡山萌世高等学校、葵高等学校

平成17年度実施状況

	貸出冊数	(内一般書)	(内児童書)
川俣高等学校	250	100	150
安達東高等学校	481	177	304
葵高等学校	500	390	110
小名浜高等学校	500	428	72
四倉高等学校	500	446	54
計	2,231	1,541	690

・一校あたり貸出冊数 446冊



モデル事業の様子



協力事業

(1) 協力車の運行

県内の市町村立図書館及び建設準備館を巡回し、情報の収集・提供や運営全般に関する相談にあづかります。

平成18年度協力車巡回

	コース	巡回館	巡回数	巡回時間
1	県北1	二本松-二本松(岩代)-白沢	8	10:50-11:30/13:00-13:40/14:00-14:40
2	県北2	伊達-福島	8	14:00-14:40/15:00-15:40
3	県中1	郡山-三春	8	11:20-12:00/13:30-14:10
4	県中2	小野-田村	8	11:20-12:00/13:50-14:30
5	県南	須賀川-鏡石-矢吹-白河 -白河(東)-棚倉-埴	8	11:20-12:00/13:20-14:00/14:40-15:20/15:50-16:30/10:00-10:40/11:15-11:55/13:20-14:00
6	会津	喜多方-会津	8	11:20-12:00/13:40-14:20
7	南会津	南会津	7	13:00-13:40
8	浜1	新地-相馬-南相馬	8	11:00-11:40/13:00-13:40/14:30-15:10
9	浜2	浪江-双葉-大熊	7	11:20-12:00/13:20-14:00/14:20-15:00
10	浜3	富岡-いわき	8	11:20-12:00/14:00-14:40

(2) 協力事業連絡会議

県内公立図書館職員が会し、図書館ネットワークの充実と運営上の諸問題の解消に向けて具体的な検討を行います。

平成18年度は全県的な図書館のサービス網の充実を図ることを目的に、資料提供の相互協力などについて協議しました。

- ・期 日 平成18年7月7日(金)
- ・会 場 福島県立図書館
- ・参加者 県内公立図書館 20館 31名



協力車連絡会議の様子